2015 年 2 月発行 No.MC-514-P1

LC-514 取扱説明書
CO_2 ガスリークテスター

この度は、LC-514 のお買い上げ誠にありがとうございます。本ツールは、ガソリン車とディーゼル車のヘッドガスケット損傷による冷却システムに燃焼ガスの混入をチェックするテスターです。正しく、安全にご使用いただくため、作業前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で、注意事項を遵守してご使用ください。
また各作業車両毎にメーカーの整備要領書を用意し、注意事項、基準値、作業ポイントなどは、メーカーの指示に従って作業を行ってください。

<<< 使 用 方 法 >>>

①点検する車両のエンジンおよびラジエターが冷えている状態で、ラジエタードレンから冷却水を半分以上抜いてエンジンを暖めてください。
（ラジエターおよびリザーバータンクに空気が溜まるようにしてください。）

⚠作業中エンジンおよびラジエター周辺は熱くなりますので、火傷などに注意してください。

⚠作業中にエンジンがオーバーヒートにならないように注意してください。

②付属のゴムアダプターの中からラジエターキャップに合うサイズを選んでください。

③本体（下部のカップ）にネジ込み取り付けてください。

④本体下部のカップに、リンス液をレベル線まで入れてください。

⚠正確に入れてください、適当に入れると機能しません。

⑤本体下部に継手と上部のカップを取り付け上部カップに、テスト液（青色）をレベル線まで入れてください。

⚠正確に入れてください、適当に入れると機能しません。

⑥その状態でラバーコーン（ゴムのスポイト部）を数回ストロークさせ上下カップの液が泡立てば正常です。

⚠もし泡立たない場合はどこかに異常がありますので、各部を点検してください。

⑦ラジエターキャップ部分に隙間が無い様に取り付けて、
テスト車両のサーモスタットが開くまで冷却水を循環させてください。

⚠ゴムアダプターとラジエターの隙間が無いようにしてください。

⚠作業中は、ラジエターおよびエンジン等は熱くなりますので注意してください。

⚠作業中は、エンジンがオーバーヒートにならないように注意してください。

⑧次にラバーコーン（ゴムのスポイト部）を数回ストロークさせ、ラジエター内部に
溜まった気体を吸い上げて反応を確認してください。テスト液が徐々に黄色く
変化した場合は、ヘッドガスケットが抜けて、燃焼ガスがラジエターに混入しています。

⚠ゴムアダプターとラジエターの隙間が無いようにしてください。

⚠作業時は、ラジエターおよびエンジン等は熱くなりますので注意してください。

⚠サーモスタットが開いて、冷却水が循環しないと反応がでません。

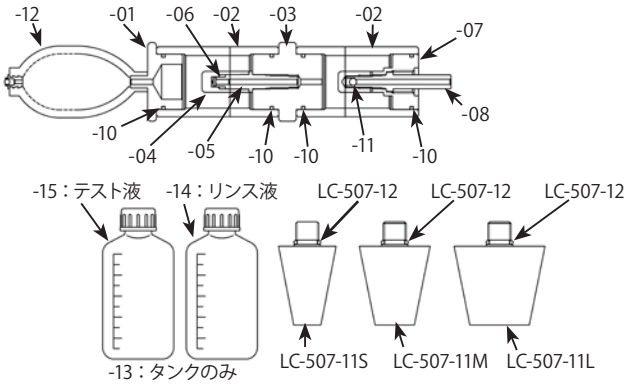
**⚠微量の漏れの場合には、ラジエター内部に二酸化炭素が溜まりにくいので、
反応が出るまで時間が掛かることもございます。**

⚠オーバーヒートにならないように注意してください。

⑨反応して黄色くなった場合のテスト液
とリンス液は、本体を何も無い所へ
持っていき、ラバーコーンを数回
ストロークさせて泡立てるとリンス液
とテスト液は、空気に反応して元に
戻ります。もし戻らない場合は、
効力が無くなっているので、未使用
の補充液と交換してください。

**⚠使用後、元に戻ったテスト液と
リンス液は未使用の補充液ボトルに
は戻さないでください。**

**⚠未使用の液体ボトルに戻すと
全体の効力が低下します。**



○部品発注の際には、LC-514- の後ろに、
部品図に記載さている番号をご記入の上、本セットを
ご購入された販売店にお申し込みください。

○この取扱説明書は、作業時すぐに確認できる場所に
保管してください。
紛失された場合は、販売店または当社業務 G 宛てまで
ご請求ください。

発売元：**株式会社 ハスコー**
業務 G 〒 351-0012 埼玉県朝霞市栄町 3-6-45
TEL (048)461-0101 FAX (048)461-1177 URL http://www.hascotools.co.jp